

仕様書

1 品名 2000kN圧縮試験機

2 用途 コンクリート、石材等の強度試験
(断面寸法50～200mm、高さ100～400mm程度)

3 仕様

| | |
|---------------|---|
| (1) 構成 | 本体、計測制御装置およびデータ処理装置 |
| (2) 準拠規格 | JIS A 1108(コンクリートの圧縮強度試験方法) JIS A 1106(コンクリートの曲げ強度試験方法) JIS A 1107(コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法) JIS A 5003(石材) JIS A 5006(割ぐり石) JIS M 0302(岩石の圧縮強さ試験方法) |
| (3) 本体構造 | 二本柱フレーム、クロスヘッド可動 |
| (4) 最大容量 | 2000kN |
| (5) 測定レンジ(kN) | 6段またはレンジレス |
| (6) 計測制御 | 自動操作 |
| (7) 加圧盤間距離 | 450mm以上 |
| (8) 加圧盤直径 | 上下200mm以上 |
| (9) 支柱内側間隔 | 440mm以上 |
| (10) ラムストローク | 150mm以上 |
| (11) 本体寸法(mm) | 幅900×奥行800×高さ2500 程度 |
| (12) データ処理装置 | 外付けパソコン(OS:Windows 11、当センターの試験システムと連携 [※] する 圧縮強度試験データ処理ソフトウェアを搭載) (※当センターの試験システムの受付情報を基に、試験実施、試験結果 の記録を行い、試験結果データを当センター試験システムに出力すること) |
| (13) 電源 | 3相200V |

4 数量 1台

5 既存機の撤去、据付及び動作確認

- (1) 既存機撤去、本体等据付に係る経費一式を含むものとし、撤去、据付は、公益財団法人
鳥取県建設技術センターと十分な協議の上、実施することとする。
- (2) 本体等据付後、動作確認を行うこと。
- (3) 動作確認後校正を実施し、JIS B 7721(引張試験機・圧縮試験機一力計測系
の校正方法及び検証方法)箇条7に規定する1等級以上の試験機であることを確認
するとともに、JCSSのロゴマーク入り校正証明書を提出すること。

7 納入場所 公益財団法人鳥取県建設技術センター 試験棟(コンクリート試験室)

8 納期 令和8年9月30日まで